

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社が当社の秘密情報を漏洩した件

当社とコンサルティング契約を締結していたデロイト トーマツ コンサルティング合同会社（以下「DTC社」）が株式会社セブン&アイ・ホールディングス（以下「セブン社」）に、当社の秘密情報を提供し、さらに同秘密情報の一部が週刊ダイヤモンド2022年2月12日号『特集 セブン DX敗戦』に掲載されていることが判明しました（以下「本事案」）。

本事案につき、DTC社から、「お客様情報の漏洩について」が6月16日付で開示されておりますので、お知らせいたします。

記

1. 情報漏洩の経緯

本事案について、当社からは即日、DTC社およびデロイト トーマツ合同会社（以下「DT社」）に調査を申し入れました。結果、DTC社が当社とのコンサルティング契約において作成した当社の秘密情報を含むDX戦略に関する内部資料の一部を、秘密保持条項に違反し、当社の上承なく社名やロゴが掲載された形でセブン社の会議資料として提供されていた事実が確認されました。

2. DTC社からの開示概要

- ・調査委員会が設置され第三者の弁護士の検証も踏まえて調査した結果、DTC社を起点として漏洩し、週刊誌に掲載された事実が確認された。
- ・本事案は、DTC社において守秘義務に対する基本的認識の欠如ならびに社内ルールを逸脱した行為があった結果、DTC社と当社とのコンサルティング契約における秘密保持条項に違反したことに起因するものであった。
- ・調査の範囲では、本事案以外に、当社の秘密情報がDTC社からDTC社外に漏洩した事実はないことが確認された。
- ・本事案における情報漏洩について、当社の関与もしくは当社に起因する事象は一切なかったことが確認された。

3. 今後の対応

DT社およびDTC社より謝罪と再発防止策を含めた調査委員会の報告書を受けとり、その概要は6月16日付でDTC社から開示されております。

当社に起因する事象は認められなかったとDTC社からも開示されておりますが、秘密情報が公にされたことは真摯に受け止め、当社の情報管理体制をより一層強化してまいります。

以上